



上：「平野水」の瓶詰めをしている工場

下：能勢電鉄の線路脇に今も残る「三ツ矢塔」
(敷地内に入ることはできません)



三ツ矢サイダー



宮沢賢治も愛したという三ツ矢サイダーの原点

「平野水」をめぐる物語

平野

能勢電鉄「平野」駅から北へ約 300 ㍎、そこには平野鉱泉が湧き出ていました。「平野水」と名付けられたその水は、全国でその名を知られ、現在の「三ツ矢サイダー」となります。

炭酸水の代名詞ともいわれる「平野水」の誕生

平安時代のころから塩泉が湧き出ていた兵庫県多田村平野（現在の平野地区）。明治 14 年、イギリス人化学者により平野鉱泉が飲料用に適していることが発見されます。その 3 年後、この地に作られた飲料水工場で作られたのが炭酸飲料水「平野水」です。

当時の「平野水」は、ろ過された天然の鉱水を、鉱泉中に含まれる炭酸ガスとともに瓶に詰めたもの。甘味料などは入っていませんでした。発売当初はあまり需要がありませんでしたが、明治 30 年に東宮殿下（大正天皇）の御料品の指定を受けます。

「三ツ矢サイダー」の原形が人気商品に

徐々に需要が高まってきた明治 40 年になると、製造所が増設され、「平野シャンペンサイダー」が発売されます。平野水に砂糖やクエン酸などを添加したもので、そばが 3 銭の時代に 10 銭という高級品でしたが、4 年後には生産量が 4 倍に急増してヒット商品となりました。後の昭和 43 年には、現在の「三ツ矢サイダー」に名前を変えることになります。

「三ツ矢サイダー」の歴史について、詳しくはアサヒ飲料ホームページ（URL=<http://www.asahiinryo.co.jp/entertainment/historybooks/mitsuya/index.html>）をご覧ください。

ふるさとづくり寄附金の記念品に

三ツ矢サイダーが新登場

オリジナル BOX に 6 種のフレーバーを詰め合わせてお届けします。詳しくはかわにし魅力推進室 ☎ (740) 1121 へ。



10月20日(木)
受け付け開始

今も平野に残る「三ツ矢塔」

需要が高まる中、平野工場は山間部の狭い立地条件のため拡張ができず、西宮の工場に設備を移すなどして徐々に規模を縮小。昭和 29 年には、平野での炭酸飲料水の製造を中止しました。現在は工場跡地に移設復元された、「三ツ矢塔」が残されています。

【豆知識】「三ツ矢」の名前の由来

平安時代、源満仲公が城を造る際に「矢の落ちた所に造りなさい」とお告げがあり、天に向かって矢を放ったところ、多田沼の「九頭の龍」に命中していたそうです。そこで、満仲公はその矢を探しあてた男に、三ツ矢の姓と三本の矢羽の紋を与えたといわれています。

また、満仲公が鷹狩りの際に見つけた霊泉が、多田村平野の天然鉱泉だったと伝えられています。これらの伝承にちなんで、「三ツ矢サイダー」（発売当時は三ツ矢印「平野水」と名付けられたのです）

CHECK & QUIZ

次の空欄（○の中）を埋めてください。

1：もう一度○いてみようかな 2：かわにし○ちなか美術館

クイズ正解者の中から図書カード（1,000 円分）を 5 人に差し上げます（正解者多数の場合は抽選。当選者のみに送付します）。応募方法：ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、興味のある記事と感想を書き、10 月 11 日（火）（消印有効）までに ☎ 666-8501・かわにし魅力推進室「クイズ」係へ。

※ 9 月号の正解は（P）（9）で、72 通の応募がありました。

8 月末現在の人口

男……………75,927 人（- 15）
女……………83,796 人（- 32）
計……………159,723 人（- 47）
世帯数…69,301 世帯（+ 40）

川西の元気いっぱい
キャラクター
きんたくん



川西生まれの
炭酸水